

平成26年 3月17日

会津若松市長
室井照平様

会津若松市男女共同参画推進実行委員会
実行委員長 皆川誠治

男女共同参画社会づくり推進活動
成果報告書



男女共同参画社会づくり推進活動支援補助金をいただき、実施させていただいた平成25年度「男女共同参画都市宣言のつどい」について、成果報告書を提出致します。

- 1、事業名：平成25年度 男女共同参画都市宣言のつどい
- 2、事業の主旨：「男女共同参画都市宣言」の周知、啓発活動、人材育成などをねらいイベントを開催した。
- 3、主催：会津若松市男女共同参画推進実行委員会
- 4、後援：会津若松市、会津若松市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島
- 5、開催日時：平成26年2月22日 9:00～16:10
- 6、会場：會津稽古堂 多目的ホール、市民ギャラリー
- 7、参加者：192名（内主催者側32名）
- 8、内容：（別紙 プログラム添付）

開会行事

進行 町田 久次

- 開会の言葉 …………… 副実行委員長 坂井登美子
- 都市宣言文の唱和 …………… 事業部長 大竹マサ子
- 主催者あいさつ …………… 実行委員長 皆川 誠治
- 来賓祝辞
 - ・会津若松市長 …………… 室井 照平 様
 - ・会津若松市議会議長 …… 戸川 稔朗 様

○来賓紹介

第1部 進行 会津若松市企画調整課 協働・男女参画室長 稲生豊彦

- 平成25年度会津若松市男女平等に関する作文コンクール
最優秀受賞者による発表

小学校低学年の部 増井 静那（一箕小 3年）
小学校高学年の部 巻 那穂（河東学園小 4年）
中学生の部 柳村 真衣（若松五中 3年）

○平成25年度会津若松市男女共同参画推進事業者
受賞事業者による発表

株式会社 田季野

日本テキサス・インスツルメンツ・セミコンダクター会津工場

富士ソフトサービスビューロ 会津コールセンター

第2部

進行 町田 久次

○講演 「ひとりひとりの豊かな人生」

講師 堂本 暁子 氏

前千葉県知事、男女共同参画と防災・復興ネットワーク代表

閉会行事

○お礼の言葉 実行委員長 皆川 誠治

○閉会の言葉 副実行委員長 町田 久次

9、感想

- ・ 平成26年2月22日(土) 會津稽古堂において、「平成25年 会津若松市男女共同参画都市宣言のつどい」を実施させていただきました。新しく立ち上げた実行委員会だったので、全てが新しく作り上げていく苦勞と楽しみがありました。実行委員会6回、役員会4回、事務局会20回に及びましたが、市当局の方々及び一般市民、事業所の方々のご協力を得て成功させることが出来ました。特に企画調整課 協働・男女参画室のご支援とご協力は有り難く、深く感謝申し上げます。また 県の男女共生センターからのご協力もあり、私どもの企画にはづみをつけさせていただきました。
- ・ 会津若松市は「男女共同参画都市宣言」をしている市であること、又これからの社会づくりには男女共同参画が必要であること、など一歩前進の換気を促すことが出来たと思いました。しかしまだまだ参加者を増やし、特に若い人たちを誘い入れていく必要性も感じさせられました。
- ・ 資金面については、チケットを売って売上金を稼ぐこと、そして協賛金を集めること等実行委員が一丸となって活動した結果、予想以上に集めることが出来ました。あらためて協力の力の偉大さを感じさせられました。また手話通訳者までお願いすることが出来、聴覚障害者への窓口も開くことが出来たことは、とても嬉しいことでした。
- ・ 託児を必要とする方への対応が、今回は出来ませんでした。この点はちょっと残念なことでした。次回はこの面への配慮も考えていくことが必要だと思いました。

10、アンケートに見られた参加者の反応 (別紙)

当日93名の方々からアンケートをいただきました。集計結果をそのまま添付させていただきます。スタッフの不慣れからくる運営のまずさも指摘されておりますが、総じて「良かった」と言う人が多く、又「勉強会やワークショップがあったら参加したい」という意見が多くあったことにも勇気づけられました。

平成25年度「男女共同参画都市宣言のつどい」決算書

◎収入総額 320,264円
 ◎支出総額 320,264円
 ◎差引額 0円

◇収入の部 <内訳>

項目	決算額	付 記
チケット売上高	136,000	500円×272枚
その他の収入	136,964	男女共同参画都市宣言記念事業基金より
補助金	47,300	市から
合 計	320,264	

◇支出の部 <内訳>

項目	決算額	付 記
会場費	22,800	稽古堂多目的ホール、市民ギャラリー、研修室
謝礼等	204,018	講師謝礼100,000円、交通費・宿泊費50,000円、お土産・食事等21,018円、発表者(児童・生徒・企業)6名 12,000円、手話通訳者 7,000円×3人=21,000円
看板・横断幕	15,004	横断幕、垂れ幕、看板
事務費	78,442	チラシ、ポスター、用紙、資料、チケット印刷費、通信費等
合 計	320,264	

上記のとおり収支決算について報告いたします。

平成26年3月17日

会津若松市男女共同参画推進実行委員会
 実行委員長 皆川 誠治